

モズク種

Nemacystus decipiens (Suringar) Kuckuck

モズク種審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、モズク科 (*Spermatochnaeae*) モズク属 (*Nemacystus* Derbés et Solier) のモズク種 (*Nemacystus decipiens* (Suringar) Kuckuck)を対象とする。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 養殖網に種付けを行い、養殖場に本張りしたもの
- ii) 数量 原則として5尺網(幅1.5m×長さ20m)5枚分
- iii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iv) 提出する種苗は、重要なウイルスや病害虫に汚染されておらず、十分に健全なものであること。
- v) 提出する種苗は、審査当局が指示した場合を除き、薬剤処理やその他の処理をしていないものであること。これらの処理が行われている場合には、その詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 審査を行うために十分な生育が確保できる条件下において実施する。
- ii) 最低供試個体数 原則として5尺網5枚分とする。
- iii) 栽培期間 原則として1生育周期とする。
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、養殖網全体から採取した30個体又は採取した部分30個とする。
調査時期 特に指示がない限り、調査は収穫適期に行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が申告し、方法等が十分に示され審査当局が合意した場合は、前記栽培条件によらず栽培試験を実施することがある。

IV. 区別性、均一性及び安定性の判定 (Assessment of Distinctness, Uniformity and Stability)

判定は、登録出願品種審査要領の区別性、均一性及び安定性(DUS)審査のための一般基準に基づくものとする。

均一性については、調査個体数が30の場合、許容される異型個体数は1である。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping characteristics)

- i) 軸の長さ(形質1)
- ii) 軸の太さ(形質2)
- iii) 分枝の粗密(形質3)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

- G : グループ分けに使用する形質
(*) : 必須形質
QL : 質的形質
QN : 量的形質
PQ : 擬似の質的形質
(+) : VIII. に特性表の説明図等を示す

網掛け : 種苗法施行規則第5条で定める願書(別紙様式第1号)に出願者が記載する特性及び階級値

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、すべての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of characteristics)

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex. Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1		QN (* G	軸の長さ	Axis : length	芽出し後 45～60 日の主軸の長さ	測定 cm	3 5 7	短 中 長	short medium long	在来種	
2		QN (* (+) G	軸の太さ	Axis : thickness	主軸の最も太い部分の直径	測定 mm	3 5 7	細 中 太	thin medium thick	在来種	
3		QN (* G	分枝の粗密	Axis : density of lateral branches	主軸基部 10 cmにおける一次側枝（二次側枝を持つものに限る。）の数	測定 本	3 5 7	粗 中 密	sparse medium dense	在来種	
4		QN (*	軸の褐色の濃淡	Axis : intensity of brown color	主軸の褐色の濃淡	観察	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark	在来種	
5		QN (* (+)	軸の硬さ	Axis : hardness	主軸の基部の硬さ	観察	3 5 7	柔 中 硬	soft medium hard	在来種	
6		QL (* (+)	ぬめりの多少	Axis : mucus	分泌される粘液によるぬめりの多少	観察	3 5 7	少 中 多	few medium many	在来種	
7		QN (*	収穫期の早晩	Harvest time	種付け後から収穫適期終了までの日数	測定 日	3 5 7	早 中 晩	early medium late	在来種	

形質番号	U P O V	記号	形質 (Characteristics)		定義	調査方法	階級	状態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
8		QN (*)	高水温適応性	Adaptation to high temperature	25℃以上の海水温に対する生育適応性	観察	3 5 7	弱 中 強	weak medium strong	在来種	

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the table of characteristics)

形質2 軸の太さ Char.2 Axis : thickness

主軸の最も太い部分の直径を、顕微鏡と接眼マイクロメーターを使用して測定する。

形質5 軸の硬さ Char.5 Axis : hardness

主軸の基部を指で触って判断する。

(判断の目安) 階級値 3 : 柔 指先でたやすくつぶれる

5 : 中 爪を立てて切れる

7 : 硬 爪を立てても切れない

形質6 ぬめりの多少 Char.6 Axis : mucus

収穫適期の軸を熱湯に短時間さらした後、平滑な板上に置き、徐々に板を傾けて、供試品種のいずれかが滑り落ちた角度を保持し、残りの品種が滑り落ちるまでに要する時間で判断する。